

このたびはマウントアダプターをお求めいただき、まことにありがとうございます。
本製品を安全にお取り扱い頂くため、ご使用前に取扱説明書をよくお読みになり
ご使用ください。また、この説明書はお読みになった後、いつでもご覧になれる
よう大切に保管して下さい。

ニコンZマウント用マウントアダプター Eシリーズ (共通)

本製品は、各種交換レンズをニコンZマウントのカメラで使用するための電子接点付きマウント変換アダプターです。焦点距離や開放F値などのレンズ情報をカメラへ伝達し、EXIF記録およびフォーカスイド機能に対応します (AFおよび自動絞り制御非対応)。

[各部の名称]



例: CY-NZ-E

※本紙は共通の取扱説明書のため、製品型番によりアダプターの形状が異なります。

【特徴】

- カメラのフォーカスイド機能に対応し、MF時のピント合わせをサポート。
- レンズ情報の伝達により、カメラボディ内手ブレ補正機構に対応。
- 初期登録された10種のレンズ情報 (焦点距離/開放F値) を、EXIFとして記録可能。
- 内蔵のレンズ情報 (焦点距離/開放F値) をPCで編集可能。
- 付属のUSBケーブルでPCと接続し、ファームウェアアップデートが可能。

【使用方法】

ボディ内手ブレ補正機構を適切に動作させ、EXIF情報にレンズの焦点距離および開放F値を記録するには、レンズ情報の設定を切り替えておく必要があります。

あらかじめPCで編集いただくか (裏面参照)、使用レンズに近い焦点距離のレンズ情報に設定してから、ご使用ください。

<設定手順>

1. カメラに本製品 (アダプター) とレンズを装着し、電源をONにします。
2. 撮影モードを A (Av: 絞り優先) または M (マニュアル) に設定します。
3. カメラのダイヤルを回して、記録したいレンズ情報に対応するF値 (表を参照) を設定します。
4. シャッターを切ると、設定完了です。

※ 撮影時の注意

製品の仕様上、カメラ側のF値をF6.3以上に設定すると、モニターで確認した露出よりも撮影画像の露出が高くなり、露出オーバーとなる場合があります。モニター表示と撮影画像の露出差を抑えるため、カメラ側のF値はF5.6以下 (開放~F5.6の範囲) での使用を推奨します。

F8で撮影する場合	カメラ: F5.6
	レンズ: F8
	EXIF記録: F5.6

共通 (LM-NZ E以外)

カメラ側 絞り値(F値)	レンズ番号	焦点距離(mm)	開放F値
13	1	24	2.8
14	2	28	2.8
16	3	35	2
18	4	50	1.8
20	5	50	1.4
22	6	85	1.8
25	7	100	2.8
29	8	105	2.5
32	9	135	2.8
36	10	200	4

LM-NZ E版

カメラ側 絞り値(F値)	レンズ番号	焦点距離(mm)	開放F値
13	1	50	2
14	2	50	1.4
16	3	35	2
18	4	35	1.4
20	5	28	2.8
22	6	28	2
25	7	21	2.8
29	8	75	2
32	9	90	2.8
36	10	135	4

【ピント表示機能(フォーカスイド)に対応】

電子接点のないMFレンズでも、撮影画面のピント表示(●)で合焦を確認できます。



【レンズ情報のカスタム方法】

本製品に内蔵されているレンズ情報(最大10種)をカスタムすることで、任意の焦点距離/開放F値をEXIF情報として記録できます。

① PC接続とファイル確認

1. 付属のUSBケーブルで、本製品(アダプター)をPCに接続します。
2. PC上に「SHOTEN」ドライブが表示されます。
3. ドライブ内の以下ファイルを確認してください。
- LENS.TXT (レンズパラメータ)

② 編集手順

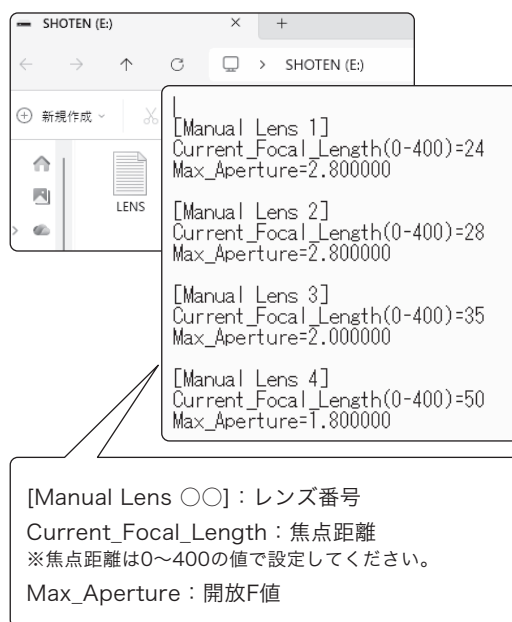
(※初回編集時は安全のため、LENS.TXTをPCへコピーしてバックアップを取ることを推奨します。)

1. 「LENS.TXT」を開き、内容を編集します。
2. 編集後、上書き保存します。

※入力できる文字は英数字のみです。

※ 編集時の注意

- 開放F値の値をF1.0未満に設定することが出来ません。
- F1.0未満で登録した場合、開放F値は1.0で表示されます。



使用上のご注意 ⚠

- ・ 本製品を使用する場合、撮影モード設定はA(絞り優先)モードまたはM(マニュアル)モードで撮影してください。
- ・ 本アダプターはMF(マニュアルフォーカス)専用です。AF(オートフォーカス)および自動絞り制御には対応していません。
- ・ 沈胴タイプのレンズをご使用の際は、カメラに装着したまま沈胴させないでください。レンズの装着につきましては、お客さまによる最終的ご判断をお願いいたします。
- ・ アダプターの取り付け・取り外しは、カメラ本体の電源を「OFF」にしてから行ってください。
- ・ レンズメーカーの違いにより装着感(固い、緩い、若干のあそび等)が異なる場合があります。
- ・ すべての互換レンズの取り付け、またはすべての撮影機能の動作を保証するものではありません。
- ・ レンズの個体差に対応するため、わずかにオーバーインフになるよう設計する場合があります。実際のピントの位置を確認しながら撮影してください。
- ・ 電子接点は汚さないようにご注意ください。
- ・ マウントアダプターを水にぬらすと、部品がサビつくなどして故障の原因になりますのでご注意ください。
- ・ 高温になる場所に置かないでください。極端に温度が高い環境では、変形するおそれがあります。